

平成29年度木津川市一般会計 補正予算第5号について（概要）

総務部財政課

平成29年度補正予算第5号は、台風21号により被災した施設の災害復旧費や災害対策の強化を図る予算をはじめ、予算執行計画の見直しや次年度以降の事業展開に必要な予算などを計上するものである。

予算案の主な概要

1 補正予算の規模

補正前	297億6,831万8,000円
補正額	4億4,759万1,000円（1.5%増）
補正後	302億1,590万9,000円

2 予算の内容

【主な歳入】

◎市税

固定資産税現年課税分 9,500万0,000円増

◎分担金及び負担金

農業水利施設保全合理化事業費分担金 250万0,000円

◎国庫支出金

公立学校施設整備費国庫負担金 1億 474万6,000円

公共土木施設災害復旧費国庫負担金 1,804万6,000円

道路維持管理事業費国庫補助金 △1,152万8,000円減

道路新設改良事業費国庫補助金 △4,656万2,000円減

◎府支出金

京都府地域再建被災者住宅等支援補助金 33万3,000円

農業用施設災害復旧費府補助金 1,995万5,000円

◎財産収入

土地売却収入 △1,229万3,000円減

◎繰入金

公共施設等整備基金繰入金 5,000万0,000円増

特別会計繰入金（後期高齢者医療・国民健康保険） 2,576万4,000円

◎繰越金

前年度繰越金 2億5,183万8,000円増

◎市債

農業水利施設保全合理化事業債 180万0,000円
 道路新設改良事業債 △1,810万0,000円減
 全国瞬時警報システム改修事業債 270万0,000円
 城山台小学校建設事業債 1億3,470万0,000円
 民生施設災害復旧事業債 480万0,000円増
 農林水産業施設災害復旧事業債 1,050万0,000円
 公共土木施設災害復旧事業債 1,870万0,000円

【主な歳出】

◎国の施策・制度への対応

マイナンバー情報連携や制度改正に対応するための電算システム改修
 (基幹業務システム維持管理事業費) 393万4,000円増

マイナンバーカードを活用した地域経済応援ポイント事業(商工業振興事業費)
 6万3,000円

子育て世代包括支援センター開設(母子保健事業費)
 74万0,000円

森林ボランティア活動補助金(林業振興事業費) 29万6,000円増

◎事業の進捗等に伴う予算執行計画の見直し

人件費(特別職人件費、職員給与費)※議員人件費を除く。

共済組合負担率変更 △2,589万6,000円減

時間外勤務手当 1,175万8,000円増

その他休業・退職者調整等 △8,665万0,000円減

ふるさと応援事業補助金(まち・ひと・しごと創生総合戦略推進事業費)
 △525万0,000円減

住民基本台帳ネットワークシステム更新の繰り延べ(住民基本台帳ネットワークシステム事業費)
 △929万4,000円減

農林水利施設保全合理化事業 500万0,000円

城山台小学校校舎取得事業(小学校費・施設管理事業費)
 3億5,935万3,000円

◎次年度以降の事業展開のために

減債基金元金積立金 1億3,000万0,000円

商業施設への期日前投票所の設置(京都府知事選挙事業費)
 66万0,000円

木津川アート2018開催準備(観光振興事業費) 75万6,000円増

◎災害復旧費

農業用施設災害復旧事業費	3, 154万7, 000円増
道路橋りょう災害復旧事業費	3, 228万0, 000円増
都市公園災害復旧事業費	450万0, 000円増
民生施設災害復旧事業費	960万0, 000円増

◎被災者支援

台風21号被災者の住宅再建に対する補助（被災者住宅等支援事業費）	50万0, 000円
----------------------------------	------------

◎災害対策の強化

土のうステーション設置（水防事業費）	100万0, 000円
全国瞬時警報システム改修（災害対策事業費）	274万8, 000円
排水ポンプユニット購入事業（債務負担行為）	5, 400万0, 000円

○平成29年度一般会計補正予算第5号人件費補正の概要(※議員人件費を除く。)

(単位:千円)

	補正額	備 考
◆特別職	▲431	
共済費率変更	▲431	
共済組合率変更	▲431	当初見込み分より全体で「▲8.92/1,000」うち「追加費用▲8.9/1,000」
◆一般職員	▲74,417	
時間外勤務	11,667	
経常分	11,667	年間所要額を見込む(※選挙、統計、災害分は除く)
共済費率変更	▲25,465	
共済組合率変更	▲25,465	当初見込み分より全体で「▲8.92/1,000」うち「追加費用▲8.9/1,000」
定期異動分	6,805	
管理職手当	3,864	86名⇒93名
会計間異動	2,941	一般会計⇄水道(4名)、一般会計⇄下水(2名)
採用者	22,238	
定期採用	3,217	18名⇒21名
再任用	275	20名(フル4名、短期16名)⇒20名(フル5名、短期15名) 275千円
割愛	18,746	京都府教育委員会3名
育児等の休業調整分	▲92,523	
育児休業調整者	▲24,654	4名⇒10名
病気休職調整者	▲7,064	0名⇒5名
介護休業調整者	▲728	0名⇒2名
退職者調整	▲60,077	退職11名
その他	2,861	諸手当の異動など
住居手当	2,797	
通勤手当	▲983	
扶養手当	352	
児童手当	695	
◆嘱託職員	▲25,940	
時間外勤務	91	年間所要額を見込む(相楽療育教室施設費、児童福祉施設費、社会教育総務費、公民館費、図書館運営費)
報酬・社会保険料変更	▲11,597	当初見込み分より減少(報酬▲9,349千円、社保▲2,248千円)
任用変更(退職不補充含む)	▲2,622	1名(健康推進1名)
退職者調整	▲11,812	退職者3名(保育園1名、幼稚園2名)
合 計	▲100,788	特別職▲431千円、一般職▲74,417千円、嘱託職員▲25,940千円

区 分	補正額	備 考
共済組合負担率変更	▲25,896	特別職▲431千円、一般職▲25,465千円
時間外勤務手当	11,758	一般職11,667千円、嘱託職員91千円
人事異動、育児休業調整等	▲86,650	一般職▲60,619千円、嘱託職員▲26,031千円
合 計	▲100,788	

科		項		目		
所	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 記 載 例 </div>					
事						
市総合計 (基本計 の位置付け)						
事業期間			新規・継続			
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前						
補正額						
補正後						
補正予算額の 主な内訳	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 金額の表記は、原則として、費目ごとの補正額を記載し、()内に補正後の予算額を記載していますが、予算の用途を明確にするため、事項ごとに費目ごとの金額を記載している場合もあります。その場合は、その事項に相当する補正後の金額を()内に記載しています。 </div>					
主な特定財源						
政策を必要とする背景及び提案の経緯	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 年度によって変わるものではない当該事業の基本情報を記しています。 (補正予算の特徴等を記しているものではありません。) </div>					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	総務費	項	総務管理費	目	財政管理費
所 管	総務部 財政課					
事 業	73	基金管理事業費				
市総合計 (基本計画) の位置付け	7章3【まちづくりへの参画と協働の創造】 新たな行政経営の展開と財政基盤の強化					
事業期間			新規・継続		継続	
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	96,589				95,789	800
補正額	120,494				△ 9,506	130,000
補正後	217,083				86,282	130,801
補正予算額の 主な内訳	財政調整基金元金積立金:2,355千円増(18,495千円) ※インターネット公売結果による公用車売払代金の増額 減債基金元金積立金:130,000千円皆増 ※前年度決算剰余金(251,839,074円)の2分の1以上を積立 公共施設等整備基金元金積立金:△11,861千円減(37,544千円) ※市有財産(加茂町里宇留志)売払見合わせによる減額等					
主な特定財源	土地売払収入:△11,861千円、公用車売払代金:2,355千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	決算剰余金の基金への積立、基金運用による利子収入の基金への積立や事業への活用、あるいは事業実施に際して特定目的基金が有効活用できるよう、寄附金や財産収入などを活用して積立を行う。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

平成29年度一般会計補正予算第5号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	総務費	項	総務管理費	目	企画費
所 管	マチオモイ部 学研企画課					
事 業	3632	まち・ひと・しごと創生総合戦略推進事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	7章2 【まちづくりへの参画と協働の創造】 市民と行政のパートナーシップの推進					
事 業 期 間	平成26年度から		新規・継続		継続	
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	26,324	13,000				13,324
補 正 額	△ 5,250	△ 4,063				△ 1,187
補 正 後	21,074	8,937				12,137
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	ふるさと応援事業補助金: △5,250千円減(20,750千円) 【ふるさと応援事業採択決定による】 1年目/3か年:4事業 8,000千円 2年目/3か年:9事業 12,750千円					
主な特定財源	地方創生推進交付金: △4,063千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	まち・ひと・しごと創生法第10条に基づく、「木津川市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を推進する。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等	誰もが「住みたい・住み続けたい・住んでよかった」と思える活力と魅力あるまちづくりを推進する。					

科 目	款	総務費	項	総務管理費	目	交通安全対策費
所 管	総務部 総務課					
事 業	157	交通安全施設整備事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	3章1 【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】 安心・安全、快適なまちづくり					
事 業 期 間			新規・継続		継続	
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	10,045					10,045
補 正 額	2,102					2,102
補 正 後	12,147					12,147
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	修繕料:2,102千円増(4,865千円) 地域要望のほか、8月～9月にかけて到来した台風による被害に加え、台風21号による被害発生により、カーブミラー等の取替等の件数増加のため、所要の補正を行う。					
主な特定財源						
政策を必要とする背景及び提案の経緯	交通事故を減少させるため、交通安全施設を整備する。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

平成29年度一般会計補正予算第5号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	総務費	項	総務管理費	目	交通安全対策費
所 管	総務部 総務課					
事 業	161	防犯灯整備事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	3章1 【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】 安心・安全、快適なまちづくり					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額		国庫	府	市債	その他 一般財源
補 正 前	64,087					64,087
補 正 額	3,082					3,082
補 正 後	67,169					67,169
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	修繕料:3,082千円増(7,249千円) 老朽化に伴う照明器具の故障によるLED照明器具への交換件数の増加のほか、強風や台風の影響による被害発生にかかる修繕件数増加のため、所要の補正を行う。					
主 な 特 定 財 源						
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	夜間の街を明るくすることにより、犯罪を防止し、安全な市民生活に資する。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	総務費	項	総務管理費	目	電子計算費
所 管	マチオモイ部 学研企画課					
事 業	209	基幹業務システム維持管理事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	7章3 【まちづくりへの参画と協働の創造】 新たな行政経営の展開と財政基盤の強化					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額		国庫	府	市債	その他 一般財源
補 正 前	186,430		2,198			184,232
補 正 額	3,934		2,605			1,329
補 正 後	190,364		4,803			185,561
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	電算システム変更委託料:3,934千円増(21,161千円) 【マイナンバー情報連携レイアウト変更対応】 国民健康保険システム:281,340円(国庫2/3)、介護・児童扶養手当システム:516,780円(国庫2/3)、障がい者福祉システム:799,200円(国庫2/3) 【制度改正対応】 国民年金システム:232,740円(国庫10/10)、介護保険システム:1,067,040円(国庫1/2)、障がい者福祉システム:1,036,800円(国庫1/2)					
主 な 特 定 財 源	社会保障・税番号制度システム整備事業費国庫補助金:1,064千円、障害者地域生活支援事業費国庫補助金:777千円、介護保険事業費国庫補助金:532千円、年金生活者支援給付金事務取扱交付金:232千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	京都府・市町村共同開発システムなどの基幹系業務システムを安定的に稼働させ、行政運営の効率化を図る。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

平成29年度一般会計補正予算第5号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	総務費	項	戸籍住民基本台帳費	目	戸籍住民基本台帳費
所 管	市民部 市民課					
事 業	465	住民基本台帳ネットワークシステム事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	7章3 【まちづくりへの参画と協働の創造】 新たな行政経営の展開と財政基盤の強化					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	61,808	14,918			9,467	37,423
補 正 額	△ 9,294					△ 9,294
補 正 後	52,514	14,918			9,467	28,129
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	<p>【住民基本台帳ネットワークシステム更新】 地方公共団体情報システム機構(J-LIS)が全国の地方公共団体に提供する業務アプリケーションソフトの更改方針等が示されたが、新システムの仕様に対応するためのプログラム開発と検証作業に相当の期間を要することが判明したことから、更新費用をすべて減額する。</p> <p>電算システム等委託料:△2,332千円減(15,920千円)、庁用備品購入費:△6,962千円減(11,179千円)</p>					
主 な 特 定 財 源						
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	住民基本台帳ネットワークの厳正な管理に努める。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	総務費	項	選挙費	目	京都府知事選挙費
所 管	総務部 総務課					
事 業	3675	京都府知事選挙事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	7章2 【まちづくりへの参画と協働の創造】 市民と行政のパートナーシップの推進					
事 業 期 間	平成29年度～平成30年度			新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	15,821		15,821			
補 正 額	660		660			
補 正 後	16,481		16,481			
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	<p>【商業施設における期日前投票所の開設】 選挙人の投票機会を確保するとともに投票率の向上を図ることを目的に、多くの市民が利用する市内の商業施設に期日前投票所を開設(8日間)するため、所要の補正を行う。</p> <p>期日前投票管理者報酬:88千円増(532千円)、期日前投票立会人報酬:152千円増(912千円)、職員手当:297千円増(7,798千円)、消耗品費:100千円増(1,429千円)、食糧費:23千円増(180千円)</p>					
主 な 特 定 財 源	京都府知事選挙事務費府委託金:660千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	選挙事務を適正に執行する。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

平成29年度一般会計補正予算第5号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	民生費	項	社会福祉費	目	福祉医療費
所 管	市民部 国保年金課					
事 業	629	重度心身障害老人健康管理事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	3章2【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】ともに支え合う地域福祉の充実					
事業期間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	74,336		25,157			49,179
補正額	1,313		274			1,039
補正後	75,649		25,431			50,218
補正予算額の 主な内訳	重度心身障害老人健康管理事業費:1,313千円増(74,809千円) 制度改正に伴う自己負担限度額の引上げ(平成29年8月診療分から)など、給付額の増加が見込まれるため、所要の補正を行う。					
主な特定財源	重度心身障害老人健康管理事業費府補助金:274千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	重度の心身障害を有する老人の健康の保持と保健の向上に寄与するため、健康管理に要する費用を支給する。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	民生費	項	社会福祉費	目	老人福祉費
所 管	健康福祉部 高齢介護課					
事 業	661	老人クラブ活動助成事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	3章2【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】ともに支え合う地域福祉の充実					
事業期間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	6,561		4,373			2,188
補正額	88		57			31
補正後	6,649		4,430			2,219
補正予算額の 主な内訳	老人クラブ連合会事業補助金:△26千円減(514千円) ※会員数(4,437名)が当初見込(4,800名)を下回ったため。 老人クラブ活動費補助金:△186千円減(4,610千円) ※団体数(99クラブ)が当初見込(103クラブ)を下回ったため。 【健康づくり・介護予防事業】※府補助金追加内示 老人クラブ連合会健康づくり事業補助金:300千円増(1,525千円) ※木津川市老人クラブ連合会による公式ワナゲ大会開催に対する補助:90,000円 ※木津・加茂・山城支部による認知症予防講習会開催に対する補助:210,000円(70,000円×3支部)					
主な特定財源	老人クラブ活動費助成事業費府補助金:57千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	老人クラブ連合会及び連合会に所属する単位クラブが行う活動を支援する。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

平成29年度一般会計補正予算第5号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	民生費	項	社会福祉費	目	障害者福祉費
所 管	健康福祉部 社会福祉課					
事 業	865	障害福祉サービス事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	3章2【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】ともに支え合う地域福祉の充実					
事業期間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	1,050,403	523,636	262,428			264,339
補正額	43,240	21,621	10,810			10,809
補正後	1,093,643	545,257	273,238			275,148
補正予算額の 主な内訳	障害福祉サービス費:43,240千円増(1,090,514千円) 職員処遇加算の拡充や利用者の増加等に伴い、不足が見込まれるため、所要の補正を行う。					
主な特定財源	障害者自立支援給付費国庫負担金:21,318千円、障害者医療費国庫負担金:303千円、障害者自立支援給付費府負担金:10,659千円、障害者医療費府負担金:151千円					
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(障害者総合支援法)に基づき障害福祉サービスを提供する。また、平成25年4月から、「制度の谷間」を埋めるべく、障害者の範囲に難病等が加えられた。					
市民参加の 状況						
将来にわたる 効果等						

科 目	款	民生費	項	社会福祉費	目	障害者福祉費
所 管	健康福祉部 社会福祉課					
事 業	3554	障害児通所サービス事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	3章2【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】ともに支え合う地域福祉の充実					
事業期間	平成25年度から			新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	226,162	112,750	56,375			57,037
補正額	49,041	24,520	12,260			12,261
補正後	275,203	137,270	68,635			69,298
補正予算額の 主な内訳	障害児通所サービス費:49,041千円増(274,542千円) 職員処遇加算の拡充や利用者の増加等に伴い、不足が見込まれるため、所要の補正を行う。					
主な特定財源	障害児入所給付費等国庫負担金及び障害児入所医療費等国庫負担金:24,520千円、障害児入所給付費等府費負担金及び障害児入所医療費等府費負担金:12,260千円					
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	児童福祉法改正(平成24年4月1日施行)により、これまで障害種別で分かれていた障害児施設(障害者自立支援法の児童デイサービス含む)が障害児入所支援、障害児通所支援に一元化され、障害児通所支援については、実施主体が府から市へ移管された。					
市民参加の 状況						
将来にわたる 効果等						

平成29年度一般会計補正予算第5号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	民生費	項	社会福祉費	目	老人福祉施設費
所 管	健康福祉部 高齢介護課					
事 業	2914	山城老人福祉センター運営事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	3章2【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】ともに支え合う地域福祉の充実					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	4,016				2	4,014
補 正 額	83					83
補 正 後	4,099				2	4,097
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	老人福祉センター管理委託料:83千円増(1,009千円) 木津川市老人福祉センター条例の一部改正に伴い、山城老人福祉センターの休館日を週2日から月曜日のみとし、日曜日に開館し受付業務を委託するため、所要の補正を行う。					
主 な 特 定 財 源						
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	社会福祉事業、ボランティア事業の拠点として施設を運営する。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	民生費	項	社会福祉費	目	国民健康保険費
所 管	市民部 国保年金課					
事 業	989	国民健康保険特別会計繰出事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	3章2【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】ともに支え合う地域福祉の充実					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	565,674	65,394	197,412			302,868
補 正 額	△ 2,307					△ 2,307
補 正 後	563,367	65,394	197,412			300,561
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	国民健康保険特別会計繰出金:△2,307千円減(563,367千円) 財政安定化支援事業分:△3,301千円 ※平成29年度普通交付税算定結果による。 事務費分:994千円増 ※京都府国民健康保険団体連合会が平成30年2月に予定する新システムへの移行に対応するため、本市の国保総合システムを更新する。					
主 な 特 定 財 源						
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	国民健康保険特別会計へ繰出金を支出する。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

平成29年度一般会計補正予算第5号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	民生費	項	社会福祉費	目	後期高齢者医療費
所 管	市民部 国保年金課					
事 業	3300	後期高齢者医療事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	3章2【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】ともに支え合う地域福祉の充実					
事業期間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	681,285		86,733			594,552
補正額	10,955		3,546			7,409
補正後	692,240		90,279			601,961
補正予算額の 主な内訳	広域連合療養給付費負担金:6,227千円増(533,311千円) ※京都府後期高齢者医療広域連合への平成28年度療養給付費負担金精算による追加負担分。 後期高齢者医療特別会計繰出金:4,728千円増(141,857千円) ※京都府後期高齢者医療広域連合の平成29年度算定結果による。					
主な特定財源	後期高齢者医療保険基盤安定府負担金:3,546千円					
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	満75歳以上の方と一定の障害があると認定された65歳以上の方を対象とする医療保険制度を運営するため、京都府後期高齢者医療広域連合へ負担金を納付し、後期高齢者医療特別会計へ繰出金を支出する。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	民生費	項	児童福祉費	目	児童福祉総務費
所 管	健康福祉部 こども宝課					
事 業	3559	子ども・子育て会議事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	4章1【豊かな心を育む教育・文化の創造】子どもを安心して産み健やかに育てられる環境づくり					
事業期間	平成25年度から			新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	263					263
補正額	51					51
補正後	314					314
補正予算額の 主な内訳	子ども・子育て会議委員報酬:49千円増(307千円)、費用弁償:2千円増(7千円) ※前年度からの審議案件等の関係により、開催回数1回分の所要経費について増額補正を行うもの。					
主な特定財源						
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	子ども・子育て関連3法に基づき幼児期の子どもへの質の高い教育・保育の提供や、待機児童の解消などを柱とする総合的な子育て施策を目指す。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

平成29年度一般会計補正予算第5号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	民生費	項	児童福祉費	目	放課後児童健全育成事業費
所 管	健康福祉部 こども宝課					
事 業	1217	放課後児童健全育成事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	4章1 【豊かな心を育む教育・文化の創造】 子どもを安心して産み健やかに育てられる環境づくり					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	271,721	95,871	70,907	33,200	53,787	17,956
補 正 額	△ 5,687	2,929	2,929			△ 11,545
補 正 後	266,034	98,800	73,836	33,200	53,787	6,411
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	設計委託料:△7,973千円減(3,240千円) ※城山台児童クラブ新築工事設計業務の完了による。 民間児童クラブ運営補助金:2,286千円増(29,240千円) ※国庫補助単価の改定等による増額補正。					
主 な 特 定 財 源	子ども・子育て支援事業国庫交付金:2,929千円、子ども・子育て支援事業府交付金:2,929千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	放課後等に小学生の適切な遊びや生活の場を確保し、健全育成を図る。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	衛生費	項	保健衛生費	目	母子衛生費
所 管	健康福祉部 健康推進課					
事 業	3329	母子保健事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	4章1 【豊かな心を育む教育・文化の創造】 子どもを安心して産み健やかに育てられる環境づくり					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	269					269
補 正 額	740	246	246			248
補 正 後	1,009	246	246			517
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	【子育て世代包括支援センター開設】 妊産婦および乳幼児の健康の保持増進に関する包括的な支援を行う「子育て世代包括支援センター」を平成30年1月に市役所本庁舎健康推進課内で開設するため、所要の補正を行う。 消耗品費:47千円増(108千円)、庁用備品購入費:693千円皆増					
主 な 特 定 財 源	子ども・子育て支援事業国庫交付金:246千円、子ども・子育て支援事業府交付金:246千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	母子保健法に基づき、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を行うことにより、妊産婦および乳幼児等の健康の保持増進を図る。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

平成29年度一般会計補正予算第5号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	農林水産業費	項	農業費	目	農地費
所 管	建設部 建設課					
事 業	3564	農業水利施設保全合理化事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	2章2【地域力を活かした産業・事業の創造】地域資源を活用した新しい地域産業創出システムの構築					
事 業 期 間	平成24年度から			新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前						
補 正 額	5,000			1,800	2,500	700
補 正 後	5,000			1,800	2,500	700
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	農業水利施設保全合理化事業負担金:5,000千円皆増 大井手水路補修工事(平成28年度京都府予算繰越事業)において、暗渠水路内の調査を実施した結果、既設水路の劣化が激しく、工法変更による補強が必要であることが判明したため、事業費増額にかかる京都府施行事業負担金を計上するもの。 ※瓶原Ⅲ地区:事業費20,000千円×25%=5,000千円(断面修復工等L=244m)。 ※負担割合:国50%、府25%、市25%(地元12.5%)					
主 な 特 定 財 源	農業水利施設保全合理化事業分担金:2,500千円、農業水利施設保全合理化事業債:1,800千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	老朽化した農業用水利施設の機能診断や補修による長寿命化と安全性の向上を図ることにより、農業の構造改革を推進するとともに、生産効率の向上及び競争力のある農業の実現に寄与する。					
市 民 参 加 の 状 況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	農林水産業費	項	林業費	目	林業振興費
所 管	マチオモイ部 農政課					
事 業	1653	林業振興事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	2章2【地域力を活かした産業・事業の創造】地域資源を活用した新しい地域産業創出システムの構築					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	2,246					2,246
補 正 額	1,570					1,570
補 正 後	3,816					3,816
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	公園設備改修工事費:1,274千円皆増 ※老朽化に伴う山城町森林公園シャワーユニットの更新(男女各1基) 森林ボランティア活動補助金:296千円増(496千円) ※森林・山村多面的機能発揮対策制度が改正されたことに伴う、国と地方公共団体の負担割合見直しによる。 地方公共団体負担分は、府と市で折半とし、負担に応じて特別交付税措置がある。					
主 な 特 定 財 源						
政策を必要とする背景及び提案の経緯	山城町森林公園の管理、林業振興全般の庶務					
市 民 参 加 の 状 況						
将来にわたる効果等	施設を適正に管理し、利用者の安全を確保する					

平成29年度一般会計補正予算第5号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	商工費	項	商工費	目	商工業振興費
所 管	マチオモイ部 観光商工課					
事 業	1701	商工業振興事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	2章2【地域力を活かした産業・事業の創造】 地域資源を活用した新しい地域産業創出システムの構築					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	48,309					48,309
補 正 額	63				63	
補 正 後	48,372				63	48,309
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	<p>【マイナンバーカードを活用した地域経済応援ポイント事業】</p> <p>マイナンバーカードを活用した地域経済好循環システムの構築に向け、総務省が実証実験として取り組む「地域経済応援ポイントの導入による消費拡大プロジェクト」に参加するもの。</p> <p>国が整備したマイキープラットフォームと自治体ポイント管理クラウドを経由し、クレジットカード会社のポイントを市内の商店等で利用できる地域経済応援ポイントに変換し、それを民間事業者によるオンライン通販サイトで利用できる環境を整備することによって、市製品の販売促進と地域経済の振興に寄与する。</p> <p>地域経済消費拡大に係る負担金:63千円皆増</p>					
主な特定財源	地域経済応援ポイント収入:63千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	地域商業の活性化を図るため、商工会への補助、中小企業への支援等を行う。					
市 民 参 加 の 状 況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	商工費	項	商工費	目	観光費
所 管	マチオモイ部 観光商工課					
事 業	1705	観光振興事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	<p>1章1【個性を活かした魅力ある地域文化の創造】 歴史・文化の保全・活用</p> <p>1章2【個性を活かした魅力ある地域文化の創造】 歴史・文化・伝統を背景とした地域文化創造活動の促進</p> <p>2章2【地域力を活かした産業・事業の創造】 地域資源を活用した新しい地域産業創出システムの構築</p>					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	48,990	7,270				41,720
補 正 額	756					756
補 正 後	49,746	7,270				42,476
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	<p>【木津川アート2018開催準備】</p> <p>観光振興事業委託料:756千円増(27,687千円)</p> <p>木津川アート2016で実施した地域価値発掘事業「マチオモイ帖プロジェクト」を発展させ、地域住民との交流を深める機会を創出したり、アート開催地の魅力を学ぶため、「新たな表現方法」の要素を付加した取組みを行い、さらなる交流人口の増加を図る。</p> <p>※住民参加型ワークショップ等の発表会イベント開催</p>					
主な特定財源						
政策を必要とする背景及び提案の経緯	歴史的文化的遺産等の活用をはじめとした、魅力づくりを行うため、多様な主体との連携を進め観光振興を図る。					
市 民 参 加 の 状 況						
将来にわたる効果等						

平成29年度一般会計補正予算第5号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	土木費	項	土木管理費	目	建築指導費
所 管	総務部 危機管理課					
事 業	3574	被災者住宅等支援事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	3章2 【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】 ともに支え合う地域福祉の充実					
事 業 期 間				新規・継続		新規
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前						
補 正 額	500		333			167
補 正 後	500		333			167
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	被災者住宅等支援補助金:500千円皆増 台風21号による被災者(加茂町大野山際の民家)に対し、京都府制度(9月第4次補正予算案)を活用し住宅再 建に対する補助を行う。 ※500千円×1件=500千円					
主 な 特 定 財 源	京都府地域再建被災者住宅等支援補助金:333千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	生活基盤となる住宅等に被害を受けた方が、早期に安定した生活を取り戻すことができるよう住宅等支援補助金 を支給する。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	土木費	項	道路橋りょう費	目	道路維持費
所 管	建設部 管理課					
事 業	1749	道路維持管理事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	3章1 【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】 安心・安全、快適なまちづくり					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	185,982	20,625		15,100	20,000	130,257
補 正 額	△ 13,800	△ 11,528		△ 8,400		6,128
補 正 後	172,182	9,097		6,700	20,000	136,385
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	道路補修工事費:△13,800千円減(43,700千円) 社会資本整備総合交付金の配分結果に基づき、所要の補正を行う。 ※木181号北之庄菅井線					
主 な 特 定 財 源	道路維持管理事業費国庫補助金:△11,528千円、道路新設改良事業債:△8,400千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	安全で快適な道路環境を維持するため、点検や補修工事等を行う。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

平成29年度一般会計補正予算第5号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	土木費	項	道路橋りょう費	目	道路新設改良費
所 管	建設部 建設課					
事 業	3434	内垣外内田山線他道路改良事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	5章1 【連携を強め地域を支えるネットワークの創造】 道路交通ネットワークの整備・充実					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	84,955	33,000		24,300	25,000	2,655
補 正 額	△ 38,641	△ 21,500		△ 15,800		△ 1,341
補 正 後	46,314	11,500		8,500	25,000	1,314
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	道路新設改良工事費:△22,000千円減(13,000千円)、道路用地購入費:△16,641千円減(21,288千円) 社会資本整備総合交付金の配分結果に基づき、所要の補正を行う。					
主 な 特 定 財 源	道路新設改良事業国庫補助金:△21,500千円、道路新設改良事業債:△15,800千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	木津中央地区の街びらきにあわせて、既設市道の道路拡幅、歩道のバリアフリー整備等を行うことにより、木津駅 周辺の公共交通のネットワーク形成を図る。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	土木費	項	道路橋りょう費	目	道路新設改良費
所 管	建設部 建設課					
事 業	3621	木津中ノ川線外1線道路改良事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	5章1 【連携を強め地域を支えるネットワークの創造】 道路交通ネットワークの整備・充実					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	22,050	11,000		8,100		2,950
補 正 額	△ 13,100	△ 8,305		△ 6,200		1,405
補 正 後	8,950	2,695		1,900		4,355
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	道路改良工事費:△13,100千円減(8,900千円) 社会資本整備総合交付金の配分結果に基づき、所要の補正を行う。					
主 な 特 定 財 源	道路新設改良事業国庫補助金:△8,305千円、道路新設改良事業債:△6,200千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯						
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

平成29年度一般会計補正予算第5号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	土木費	項	道路橋りょう費	目	道路新設改良費
所 管	建設部 建設課					
事 業	3622	木津内田山線道路改良事業費				
市 総 合 計 画 (基本計画) の 位 置 付 け	5章1 【連携を強め地域を支えるネットワークの創造】 道路交通ネットワークの整備・充実					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	72,299	16,465		12,100	40,000	3,734
補 正 額	△ 34,845	△ 14,029		14,300	△ 40,000	4,884
補 正 後	37,454	2,436		26,400		8,618
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	道路用地購入費:△34,845千円減(32,442千円) 社会資本整備総合交付金の配分結果に基づき、所要の補正を行う。					
主 な 特 定 財 源	公共施設等整備基金繰入金:△40,000千円、道路新設改良事業国庫補助金:△14,029千円、道路新設改良事業債:14,300千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯						
市 民 参 加 の 状 況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	消防費	項	消防費	目	水防費
所 管	総務部 危機管理課					
事 業	1937	水防事業費				
市 総 合 計 画 (基本計画) の 位 置 付 け	3章1 【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】 安心・安全、快適なまちづくり					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	697					697
補 正 額	1,000					1,000
補 正 後	1,697					1,697
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	災害対策用備品購入費:1,000千円皆増 台風21号の被害を受け、土のうステーション(緊急用土のう管理置場)を購入し、市内5か所(木津町地域3か所、下川原地域2か所)の公園等に設置するため、所要の補正を行う。 ※200千円×5か所=1,000千円					
主 な 特 定 財 源						
政策を必要とする背景及び提案の経緯	災害時に備え、水防資機材の充実を図る。					
市 民 参 加 の 状 況						
将来にわたる効果等						

平成29年度一般会計補正予算第5号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	消防費	項	消防費	目	災害対策費
所 管	総務部 危機管理課					
事 業	1941	災害対策事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	3章1 【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】 安心・安全、快適なまちづくり					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	19,372			1,500	1,600	16,272
補 正 額	2,748			2,700		48
補 正 後	22,120			4,200	1,600	16,320
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	全国瞬時警報システム改修業務委託料:2,748千円皆増 国が促進する全国瞬時警報システム(Jアラート)の新型受信機を導入することによって、情報伝達処理時間の短縮と特別警報など伝達情報の充実を図る。 ※新型受信機への更新と既設自動起動機のプログラム更新 ※国は、平成31年度から新型受信機のみによる情報伝達を行うことを予定している。 ※情報伝達処理時間が1～2秒以内へと短縮され、特別警報が「大雨」と「その他」の2区分であったものが「大雨」、「暴風」、「高潮」、「波浪」、「大雪」、「暴風雨」の6区分となる。					
主な特定財源	全国瞬時警報システム改修事業債:2,700千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	災害時に備え、防災倉庫等の配備を進める。また、自主防災組織の育成と充実を図る。					
市民参加の状況	自主防災組織の育成に努める。					
将来にわたる効果等						

科 目	款	教育費	項	小学校費	目	学校管理費
所 管	教育部 学校教育課					
事 業	2033	施設管理事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	4章2 【豊かな心を育む教育・文化の創造】 一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	162,966			1,900	143,000	18,066
補 正 額	360,825	104,746		134,200	100,000	21,879
補 正 後	523,791	104,746		136,100	243,000	39,945
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	修繕料:2,500千円増(19,737千円) ※上半期の実績等に基づき、緊急修繕対応分の不足が見込まれるため。 【恭仁小学校非構造部材耐震対策、小学校受電設備改修】 校舎等改修工事費:△1,028千円減(6,390千円)※事業完了による。 【城山台小学校校舎取得事業】 都市再生機構関連公共公益施設整備費立替金償還金:359,353千円増(497,504千円) ※文部科学省から平成30年度事業の前倒しの打診があったことによる。					
主な特定財源	公立学校施設整備費国庫負担金:104,746千円、公共施設等整備基金繰入金:100,000千円、城山台小学校建設事業債:134,700千円、小学校耐震補強事業債:△500千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	小学校教育施設の維持管理及び改修を行う。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

平成29年度一般会計補正予算第5号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	災害復旧費	項	農林水産業施設災害復旧費	目	農業用施設災害復旧費
所 管	建設部 建設課					
事 業	2501	農業用施設災害復旧事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	2章2【地域力を活かした産業・事業の創造】地域資源を活用した新しい地域産業創出システムの構築					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	4,211					4,211
補 正 額	31,547		19,955	10,500		1,092
補 正 後	35,758		19,955	10,500		5,303
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	<p>【台風21号豪雨災害対応】</p> <p>事業費支弁旅費:28千円皆増、事業費支弁需用費:419千円増(420千円)</p> <p>災害復旧工事費:31,100千円増(34,300千円)</p> <p>工事費内訳</p> <p>(補助災害復旧事業分):不晴谷農道(神童子)等計11か所の路肩崩壊などによる(計30,700千円)。</p> <p>(単独災害復旧事業分):コブケ池水路(北)の法面崩壊による(計400千円)。</p>					
主 な 特 定 財 源	農業用施設災害復旧費府補助金:19,955千円、農林水産業施設災害復旧事業債:10,500千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	被災した農林水産業施設の迅速な復旧及び再度の災害を防止する。					
市 民 参 加 の 状 況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	災害復旧費	項	公共土木施設災害復旧費	目	道路橋りょう災害復旧費
所 管	建設部 管理課					
事 業	2513	道路橋りょう災害復旧事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	3章1【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】安心・安全、快適なまちづくり					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	9,809					9,809
補 正 額	32,280	15,046		17,200		34
補 正 後	42,089	15,046		17,200		9,843
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	<p>【台風21号豪雨災害対応】</p> <p>災害復旧工事費:32,280千円増(36,588千円)</p> <p>(補助災害復旧事業分)</p> <p>市道加2-15号線(大畑)、市道加3084号線(大畑)、市道加1-1号線(例幣)の路肩崩壊などによる(計22,570千円)。</p> <p>(単独災害復旧事業分)</p> <p>市道加1007号線(奥畑)、里道(例幣)の法面崩壊などによる(計9,710千円)。</p>					
主 な 特 定 財 源	公共土木施設災害復旧費国庫負担金:15,046千円、公共土木施設災害復旧事業債:17,200千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	被災した公共土木施設の迅速な復旧及び再度の災害を防止する。					
市 民 参 加 の 状 況						
将来にわたる効果等						

平成29年度一般会計補正予算第5号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	災害復旧費	項	公共土木施設災害復旧費	目	都市公園災害復旧費
所 管	建設部 管理課					
事 業	3713	都市公園災害復旧事業費				
市 総 合 計 画 (基本計画) の位置付け	3章1【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】安心・安全、快適なまちづくり					
事 業 期 間				新規・継続		新規
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	2,000					2,000
補正額	4,500	3,000		1,500		
補正後	6,500	3,000		1,500		2,000
補正予算額の 主な内訳	【台風21号豪雨災害対応】 災害復旧工事費:4,500千円皆増 ※梅美台公園ビオトープ横の築山の崩壊による。					
主な特定財源	公共土木施設災害復旧費国庫負担金:3,000千円、公共土木施設災害復旧事業債:1,500千円					
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	被災した都市公園施設の迅速な復旧及び再度の災害を防止する。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	災害復旧費	項	厚生施設災害復旧費	目	民生施設災害復旧費
所 管	健康福祉部 高齢介護課					
事 業	3498	民生施設災害復旧事業費				
市 総 合 計 画 (基本計画) の位置付け	3章1【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】安心・安全、快適なまちづくり					
事 業 期 間				新規・継続		新規
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	4,000			2,000	2,000	
補正額	9,600			4,800	4,800	
補正後	13,600			6,800	6,800	
補正予算額の 主な内訳	【台風21号豪雨災害対応】 災害復旧工事費:9,600千円皆増 ※山城ぬくもりの里の法面崩壊による。					
主な特定財源	民生施設災害復旧事業費分担金:4,800千円、民生施設災害復旧事業債:4,800千円					
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	被災した民生施設の迅速な復旧及び再度の災害を防止する。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

(参考)

平成29年度 一般会計補正予算第5号繰越明許費の概要

(単位:千円)

款	項	目	事業名	繰越額	財 源 内 訳					区 分	金 額	理 由	担 当 課	区 分		
					国庫支出金	府支出金	地方債	その他	一般財源							
4	衛生費	2 清掃費	1 清掃総務費	家庭系可燃ごみ有料指定袋制導入事業	18,259						18,259	11 需用費	18,259	平成29年6月に策定した「家庭系可燃ごみ有料指定袋制導入に向けた基本方針」に基づき、平成30年10月1日から同制度を導入するにあたり、有料指定袋等の作成が関係条例改正案可決後の執行となることから、年度内の完了が見込めないため、予算を繰り越すもの。 *有料指定袋、全戸配布用おためし袋 *全戸配布用ごみ分別ガイドブック、啓発用チラシ 【完了予定年月日 平成30年6月】	まち美化推進課	新規
10	災害復旧費	1 農林水産業施設災害復旧費	2 農業用施設災害復旧費	農業用施設災害復旧事業	31,547		19,955	10,500		1,092		9 旅費 11 需用費 15 工事請負費	28 419 31,100	台風21号による豪雨災害にかかる災害復旧工事等において、業者の入札が早くても平成30年2月になることから年度内の完了が困難であるため。 【完成予定年月日 平成30年12月】	建設課	新規
10	災害復旧費	2 公共土木施設災害復旧費	1 道路橋りょう災害復旧費	道路橋りょう災害復旧事業	32,280	15,046		17,200			34	15 工事請負費	32,280	台風21号による豪雨災害にかかる災害復旧工事において、業者の入札が早くても平成30年2月になることから、年度内の完了が困難であるため。 【完成予定年月日 平成30年9月】	管理課	新規
10	災害復旧費	2 公共土木施設災害復旧費	3 都市公園災害復旧費	都市公園災害復旧事業	4,500	3,000		1,500				15 工事請負費	4,500	台風21号による豪雨災害にかかる災害復旧工事において、業者の入札が早くても平成30年2月になることから、年度内の完了が困難であるため。 【完成予定年月日 平成30年6月】	管理課	新規
10	災害復旧費	3 厚生施設災害復旧費	1 民生施設災害復旧費	民生施設災害復旧事業	9,600			4,800	4,800			15 工事請負費	9,600	台風21号による豪雨災害にかかる災害復旧工事において、業者の入札が早くても平成30年2月になることから、年度内の完了が困難であるため。 【完成予定年月日 平成30年9月】	高齢介護課	新規
					96,186	18,046	19,955	34,000	4,800	19,385			96,186			

平成29年度一般会計補正予算第5号 債務負担行為補正の概要

(参考)

1. 追加

事 項	期 間	限 度 額	内 容
排水ポンプユニット購入事業 (管 理 課)	平成29年度～平成30年度	54,000千円	<p>【概要】 台風や豪雨による浸水被害に備えるため、排水ポンプユニット(3台)を購入することによって内水対策の更なる強化を図る。 * 配備予定箇所: 木津神田・田中前、木津南後背 * 排水処理能力10m³/分(1台あたり)</p> <p>【限度額】 排水ポンプユニット購入費: 54,000千円</p> <p>【スケジュール等(予定)】 平成29年度: 入札、仮契約 平成30年度: 本契約、納入、配備</p>
小中学校及び幼稚園 空調設備整備事業 (学 校 教 育 課)	平成29年度～平成43年度	1,514,000千円	<p>【概要】 幼稚園、小中学校空調設備整備PFI事業導入可能性調査の結果、PFI-BTO方式を導入して事業を実施することにより、財政負担の縮減効果とともに、単年度の一斉導入や事業期間を通じた性能保証、またサービス提供の高質化・効率化を図る。</p> <p>【限度額】 1,514,000千円</p> <p>【スケジュール(予定)】 平成29年度: プロポーザル、事業者選定 平成30年度: 4月～契約手続き、7月設計、12月～工事 平成31年度: 6月供用開始</p>

2. 変更

※()は、変更前の限度額を示す。

事 項	期 間	限 度 額	内 容
京都府知事選挙費 (総 務 課)	平成29年度～平成30年度	(31,363千円) 32,023千円	<p>【概要】 平成30年4月15日任期満了に伴い、平成30年4月上旬に執行が予定されている京都府知事選挙において、多くの市民が利用する市内の商業施設に期日前投票所を設置し、選挙人の投票機会の確保と、投票率の向上を図るため、限度額を増額する。</p> <p>【限度額】 選挙執行経費: 660千円増(32,023千円) * 平成29年度: 16,481千円、平成30年度: 15,542千円 《特定財源》京都府知事選挙事務費府委託金: 32,023千円 * 平成29年度: 16,481千円、平成30年度: 15,542千円</p> <p>【スケジュール等(予定)】 選挙執行想定日: 平成30年4月1日</p>